

33の地の美、地の心、知の技

# 青森県伝統工芸品

Traditional Crafts from AOMORI Prefecture

## OFFICIAL GUIDE BOOK



[http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/shoko/chiikisangyo/dento-kogei\\_aomori.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/shoko/chiikisangyo/dento-kogei_aomori.html)



---

青森県商工労働部 地域産業課

〒030-8570 青森市長島1丁目1番1号  
TEL:017-734-9375 FAX:017-734-8107

---

発行：2022年3月 青森県



## 青森県伝統工芸品とは

青森県には、歴史と風土に培われ、生活の中で育み受け継がれてきた工芸品が数多く存在します。その声価を高め、工芸品製造業者の製造意欲の向上及び工芸品産業の育成・振興を図ることを目的とし、平成8年に創設しました。

### ■ 指定要件

- 主に日常生活の用に供されるものであること。
- 製造工程の主要部分が手工的であること。
- 伝統的な技術又は技法により製造されるものであること。
- 原材料が伝統的に使用されてきたものであること。
- おおむね50年以上の歴史を有すること。

以上の要件をすべて備え、青森県伝統工芸指定審査会の意見を聴いて適当と認められるとき、知事から「青森県伝統工芸品」に指定されることとなります。

## 青森県伝統工芸士とは

県指定伝統工芸品製造業者のうち、高度の技術・技法を保持する者を県伝統工芸士と認定することにより、社会的な評価を高めるとともに、従事意欲と技術の向上を図り、伝統的技術又は技法の指導者として工芸品の振興、後継者の育成と伝統工芸品の次世代への継承に寄与することを目的とし、平成13年度に創設しました。

### ■ 認定要件

- 青森県内に居住していること。
- 伝統工芸品の製造の実務経験年数が12年以上あり、かつ現在もその製造に従事していること。
- 伝統工芸品の製造に関する高度の伝統的技術又は技法及び必要な知識を有し、その維持又は発展に努めていること。
- 後継者育成に熱意のある人。
- 青森県伝統工芸士にふさわしい高潔な人格を有すること。
- 経済産業大臣認定の伝統工芸士でない人。

以上の要件をすべて備え、青森県伝統工芸指定審査会の意見を聴いて適当と認められるとき、知事から「青森県伝統工芸士」に認定されることとなります。

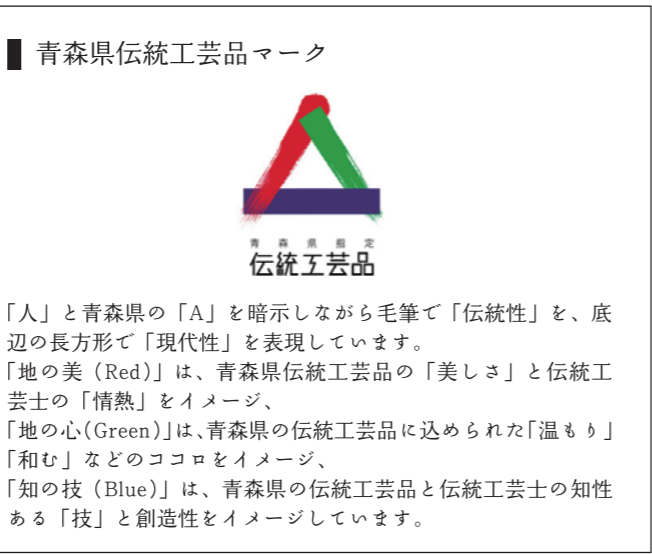
## 国が指定する伝統的工芸品

昭和49年5月25日に交付された「伝統的工芸品産業の振興に関する法律」に基づき経済産業大臣が指定するもので、次の5つの要件が必要です。

### ■ 認定要件

- 主として日常生活に使われるものであること。
- 主な製造過程が手工的であること。
- 伝統的な技術・技法により作られるものであること。
- 伝統的に使用されてきた材料を使っていること。
- 一定地域に生産者が集まっていること。

以上の要件をすべて備え、伝統的工芸品産業審議会がそれを認めたとき、経済産業大臣から「伝統的工芸品」に認定されることとなります。



## 青森県伝統工芸士一覧

### 1 津軽塗

- 片山 勉 / 弘前津軽塗商工業協同組合
- 秋田 良一 / 弘前津軽塗商工業協同組合

### 2 津軽焼

- 高野 博 / 高野陶房
- 野呂 薫 / ひろの窯
- 小山 陽久 / 津軽千代造窯
- 坂本 羊子 / 津軽藩ねぶた村

### 3 八戸焼

- 渡辺 真樹 / 渡辺陶房

### 4 津軽びいどろ

- 芳賀 清二 / 北洋硝子株式会社
- 篠原 義和 / 北洋硝子株式会社
- 神 正人 / 北洋硝子株式会社
- 館山 美沙 / 北洋硝子株式会社

### 5 あけび蔓細工

- 三上 徳仁 / 有限会社宮本工芸

### 9 南部花形組子

- 館 功 / 館タテグ工芸

### 10 津軽竹籠

- 三上 司

### 11 津軽傳統組子

- 齊藤 正美 / 建具工芸・齊藤

### 12 こぎん刺し

- 須藤 郁子 / 有限会社弘前こぎん研究所
- 千葉 弘美 / 有限会社弘前こぎん研究所
- 坂本 雅子 / 前田セツこぎん研究会
- 葛西 セイ / 前田セツこぎん研究会
- 荒木 悦子 / 前田セツこぎん研究会

### 13 南部菱刺し

- 工藤 まさ / 西野刺っ娘の会
- 天羽 やよい
- 中村 禮子 / 南部菱刺し工房アトリエ縹 HANADA
- 中村 晃子 / 南部菱刺し工房アトリエ縹 HANADA
- 横井 充子 / 南部菱刺し工房アトリエ縹 HANADA
- 高橋 博子
- 山田 友子 / 南部菱刺研究会・つづれや
- 北向 春枝

### 14 津軽裂織

- 村上 あさ子 / テキスタイルスタジオ村上
- 村上 始 / テキスタイルスタジオ村上
- 倉内 尚子 / 裂き織り工房ポンテ
- 葛西 やえ子

### 15 南部裂織

- 千田 セイ子
- 井上 澄子 / 八戸南部裂織工房『澄』
- 澤頭 ユミ子 / 南部裂織保存会
- 松本 律子 / 下北南部裂織
- 三橋 照勝 / 南部裂織七戸町保存会
- 川原 和子 / ており工房みちのく
- 三好 千佳 / さきおり CHICKA

### 16 津軽組ひも

- 川口 良子 / 津軽組ひも工房
- 佐藤 留美子 / 津軽組ひも工房

### 17 津軽打刃物

- 三國 弘 / 三國刃物製作所
- 三國 博英 / 三國刃物製作所
- 田澤 幸三 / 田澤刃物製作所
- 吉澤 俊寿 / 有限会社二唐刃物鍛造所
- 三國 徹 / 三國打刃物店

### 18 錦石

- 小田桐 吉津 / 小田桐錦石研究所
- 須藤 伸之 / 須藤錦石加工所
- 小田桐 道広 / 石小屋

### 19 きみがらスリッパ

- 三畑 ヒロ子 / 十和田きみがらスリッパ生産組合
- 古舘 よしえ / 十和田きみがらスリッパ生産組合

### 20 八幡馬

- 大久保 直次郎
- 高橋 利典 / 株式会社八幡馬

### 21 下川原焼土人形

- 阿保 正志

### 22 温湯こけし・ずぐり独楽

- 盛 美津雄 / 津軽こけし工人会
- 阿保 六知秀 / 津軽こけし工人会
- 笹森 淳一 / 津軽こけし工人会
- 阿保 正文 / 津軽こけし工人会

### 23 弘前こけし・木地玩具

- 長谷川 健三 / 津軽藩ねぶた村

### 25 善知鳥彫ダルマ

- 福井 強

### 27 ねぶたハネト人形

- 今井 陽子

### 30 津軽凧

- 成田 幻節 / ねぶた・凧のなりた
- 溝江 由樹 / 津軽藩ねぶた村

### 32 五戸ばおり

- 稲村 幸男

### 33 金魚ねぶた

- 檜山 和大 / 津軽藩ねぶた村

## 伝統工芸士の活動紹介

令和3年度に新たに認定された  
7名の伝統工芸士にお話を聞きました。

手作りガラスの魅力をもっと広めたい



館山 美沙さん Misa Tateyama

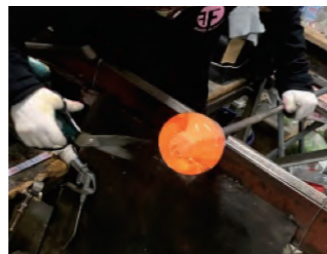
令和3年度認定

### 現在の活動と今後の抱負

小学生の頃、津軽びいどろの作品を親戚の家で見かけました。その作品は、ガラスの中に花びらを閉じ込めたような花模様で、ずっと「どうやって作るのだろう」という疑問が心に残っており、「自分でも作ってみたい」との思いから、「北洋硝子株式会社」に就職しました。

入社後は、仕事と家庭の両立を図りながら先輩の技術を学び、現在では女性の好むかわいらしいアイテムを中心に製作しています。

これからも社内の若手女性職人の育成を行いながら、どんな製品でも製作出来るような技術を身に付けていきたいです。



国内外の展示や体験会を通して、積極的に南部裂織を紹介したい



三好 千佳さん Chika Miyoshi

令和3年度認定

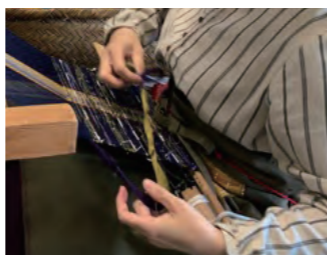
### 現在の活動と今後の抱負

「南部裂織保存会」に入会して伝統的な技法・技術を学び、平成24年に同師範科を修了し、平成26年から「さきおりCHICKA」としての創作活動を開始しました。

現在はアスパム2階 machicotoba (マチコトバ) の工房で商品の販売や体験教室等を継続的に行っています。

平成31年には、パリ&ナント市 日仏交流160周年 Japonism「伝統と先端と」展にて作品展示を行い、現地の方の好評をいただきました。

今後は、日本国内はもちろん、海外でもワークショップや作品展示を行い、南部裂織を普及していきたいです。



現代に即した津軽焼の製作で認知度向上を目指します



坂本 羊子さん Youko Sakamoto

令和3年度認定

### 現在の活動と今後の抱負

大学で陶芸を学び、平成19年に、地元の焼き物の製作に携わるため「津軽藩ねぶた村」へ就職しました。

現在は、りんご木灰を原料とした釉の他、青森県産米「青天の霹靂」の稲わら灰を原料とした釉でご飯茶碗を製作するなど、青森県を原料とした津軽焼の製作に積極的に取り組んでいます。

観光のお客様や、地元の小・中学生に対して、津軽焼の体験学習の講師を務める機会が多くありますので、津軽焼の歴史や陶芸の楽しさを知っていただけるように努めたいと思います。



伝統を守りつつ、若い世代にもこけしの魅力を伝えられるように

阿保 正文さん Masafumi Abo

令和3年度認定



### 現在の活動と今後の抱負

大学で地域環境科学を学び、平成17年に、父の後を継ぎたいとの意思から、父であり青森県伝統工芸士でもある阿保六知秀に弟子入りし、5年間の修行の後、「津軽こけし工人会」に入会しました。

こけし製作のための道具を自分で製作しているほか、津軽こけし館や各地のこけし催事等での製作実演や修学旅行生を対象とした絵付け体験指導、若い方をターゲットにした創作こけしの製作にも取り組んでいます。

これからは、国内における活動だけでなく、海外も視野に入れて、こけし文化を発信していきたいです。



津軽の四季・風を感じられる組の技術を使った「津軽組ひも」

佐藤 留美子さん Rumiko Satou

令和3年度認定

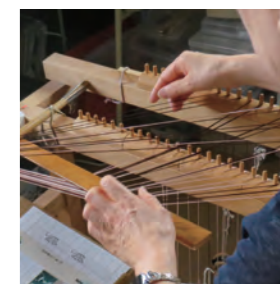


### 現在の活動と今後の抱負

元々着付け教室を行っていましたが、自分でも着物の帯締めを製作してみたいとの思いから、1年間独学で組ひもを学び、平成22年に青森県伝統工芸士である川口良子氏に師事しました。

組む玉の数が多く影絵のような模様を表すことが出来る高台を使用している組ひもを多く手掛けており、現在は、りんごの木皮、葉、花などで染めた糸も活用しています。また、カルチャーセンターの講師も務めています。

今後も、地域の資源を活用した作品づくりや、組ひもを様々な人に知って貰えるような活動を行っていきたいです。



想像を与え、2回3回と見たくなるような作品を製作したいです

齊藤 正美さん Masami Saitou

令和3年度認定



### 現在の活動と今後の抱負

昭和41年に、「清藤建具製作所」へ入社し、建具の技術を学ぶ傍ら兄弟子から組子の技術を学び、平成15年に「建具工芸・齊藤」を開業しました。

現在は、地元の小学校等で組子の言い伝えを教えたり、他の伝統工芸品とのコラボ作品の製作を行う他、弘前市内に200点以上の作品を常設する津軽伝統組子館を開設し、地域や観光客の方に組子に触れる機会を提供しています。

今後も、多くの方に伝統工芸を知ってもらふ活動や仲間を紡ぐ取組み、顧客が喜ぶような作品作りに挑戦していきたいです。



温故創新を胸に伝統を守りながら金魚ねぶたのさらなる発展を

檜山 和夫さん Kazuhiro Hiyama

令和3年度認定



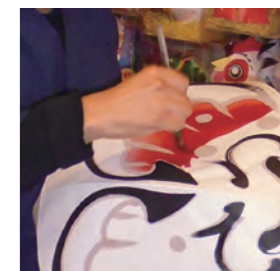
### 現在の活動と今後の抱負

平成3年に「津軽藩ねぶた村」へ就職し、様々な工芸品の製作に携わる中で、金魚ねぶたの製作をメインにするようになりました。

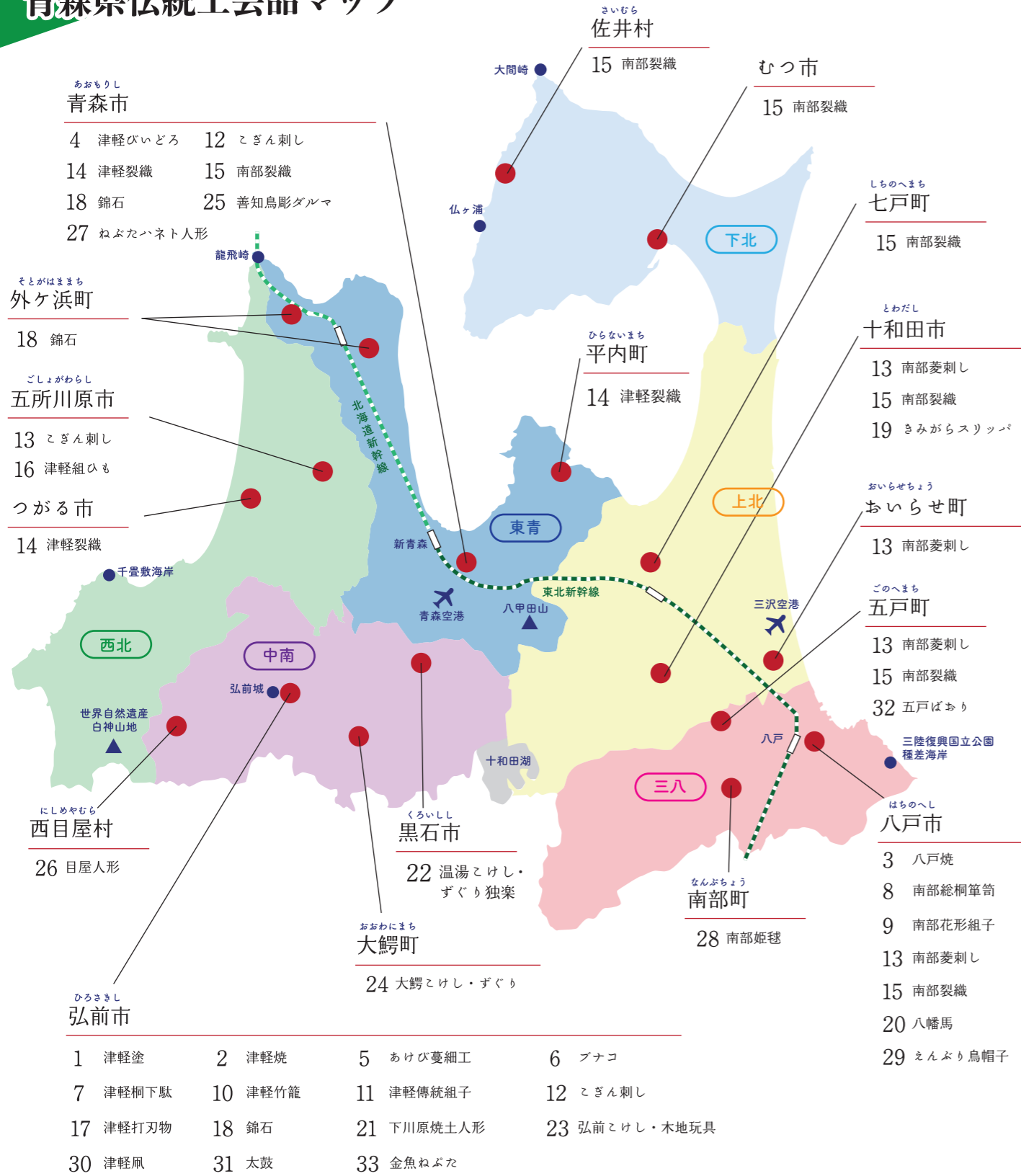
現在は、金魚ねぶたの製作活動のほか、小・中学生や弘前を訪れる観光客を対象に製作体験や若い職人への指導など、金魚ねぶたをより多くの方に知ってもらふ取組や後進育成にも力を入れています。

また、金魚ねぶた普及のため、干支ねぶたや季節限定金魚ねぶたなどの現代風のユニークな作品も製作しています。

今後も、金魚ねぶたを次世代に繋いでいけるよう、また、知名度と魅力を更にもっと高められるよう、努力したいです。



# 青森県伝統工芸品マップ



5 あけびつるざいく あけび蔓細工 	6 ぶなこ ブナコ 	7 つがるきりげた 津軽桐下駄 	8 なんぶそうきりたんす 南部総桐筆筒 
9 なんぶはながたくみこ 南部花形組子 	10 つがるたけかご 津軽竹籠 	11 つがるでんとうくみこ 津軽伝統組子 	12 こぎんざし こぎん刺し 
13 なんぶひしざし 南部菱刺し 	14 つがるさきおり 津軽裂織 	15 なんぶさきおり 南部裂織 	16 つがるくみひも 津軽組ひも 
17 つがるうちほもの 津軽打刃物 	18 にしきいし 錦石 	19 きみがらすりっぱ きみがらスリッパ 	20 やわとうま 八幡馬 
21 したかわらやきつちんぎょう 下川原焼土人形 	22 ぬるゆこけし・ずぐりこま 温湯こけし・ずぐり独楽 	23 ひろさきこけし・きじがんぐ 弘前こけし・木地玩具 	24 おおわにこけし・ずぐり 大鰐こけし・ずぐり 
25 うとうぼりだるま 善知鳥彫ダルマ 	26 めやにんぎょう 目屋人形 	27 ねぶたはねとにんぎょう ねぶたハネト人形 	28 なんぶひめまり 南部姫毬 
29 えんぶりえぼし えんぶり鳥帽子 	30 つがるだこ 津軽凧 	31 たいこ 太鼓 	32 ごのへばおり 五戸ばおり 
33 きんぎょねぶた 金魚ねぶた 			